封戸保育園だより

1月

２０２４
（令和６年）

No，６３３

【編集・発行】
封戸保育園
0978 - 22 - 3677

◆あけましておめでとうございます。朝から子どもたちや職員の元気の良い声にパワーをもらいました。
◆今年は１日から大きな地震、それにつながる火事や事故と悲しいニュースが飛び込んできました。
◆私もすぐに友だちに連絡をしました。幸いお正月で実家（九州）に帰っていたとのこと。しかし家はかなりの揺れだったそうです。
◆原因は自然災害。この憤りをどこに向けていのかと感情の行き場に詰まります。
◆「ぼくはじゃがじゃが」おかあさんねことはぐれ、譲渡会で新しい家族に迎らえる話です。
◆はぐれた後は寒さや恐怖を経験し新しい家族に迎えられてもなかなか心を開くことができません。
◆そんな「じゃがじゃが」に家族は根気よく声をかけ続け、ソファーの下から顔を出したとき「きみはだいじなうちのこだよ」とやさしい声。そんな場面に思わず子どもたちもほっとしたことでしょう。
◆子どもたちのそんな安心場所は家であり、家族のいる場所です。
◆保育園も第２の家と感じられるように安心して、落ち着いて過ごす場を心掛けています。
◆どうぞ本年もよろしくお願いいたします。

正月

正月には「**あけましておめでとうございます**」と挨拶をして、屠蘇やおせちで新しい年を祝います。

「元旦」とは１月１日の朝のこと！

「一年の計は元旦にあり」の**元旦とは、一月一日の朝のこと**です。「**元**」**は初め**という意味、「**旦**」**は朝**と言う意味です。一月一日の国民の祝日は元日で、元旦ではないのです。

「お節（おせち）」

「お節」は、五節句に作られていた料理で、いつの頃からか正月料理だけを指すようになったものです。正式なお節は、重箱を四段に重ねます。料理は、**黒豆はまめに暮らす、数の子は子孫繁栄、田作り（鰯（ごまめ））は五万米（ごまめ）**と書き今年の豊作を祈るなど、主に語呂合わせにかけたいいわれがあります。

今年は久々に、帰省したり親戚が集まったりしてお節を囲んで賑やかなお正月が迎えられたのではないでしょうか？今年も笑顔の絶えない幸せな一年が過ごせるといいですね。

元気にすごしましょう！

1月

おたんじょうびおめでとう！

5名のお友だちが

お誕生日を迎えます

春の七草

七草（ななくさ）をいれた「おかゆ」を食べると、この一年病気にかからないと昔から言われています。お正月の料理で、疲れた胃を休め、七草で栄養のバランスをとるという昔からの知恵です。

七草は、春に採れる七種類の野草や野菜のこと。

「**セリ**」「**ナズナ**」「**ゴギョウ**」「**はこべら**」「**ほとけのざ**」「**すずな**」「**すずしろ**」

保育園でも七草粥をいただきます。

31	30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	1月行事予定
水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	
							誕生会					避難訓練								鏡開き・かるた大会			成人の日							元日	